



ふくなが洋

石炭火力発電は地球温暖化対策に逆行します

世界の流れは脱原発・脱石炭火力であり、再生可能エネルギー推進です。市は「高効率の石炭火力発電の有効利用により環境負荷を低減し、活用していくエネルギー源としている」と答えましたが、世界では石炭火力発電から撤退しています。CO2を大量に排出し、大気を汚染する石炭火力は過去のもので

蘇我地区への石炭火力発電所の建設計画は過去の甚大な公害被害をもたらしたことを考えても、石炭火力発電建設は中止するよう市は国や県、千葉パワーに求めるべきです。



全国公害被害者総行動デーに参加するふくなが議員

障がい者スポーツの発展とバリアフリー対策を

東京2020オリンピックを控え、競技開催都市として、バリアフリー新法の基準を満たしている公共施設の状況、スポーツ施設のバリアフリー化、トイレ・シャワーの整備について質問しました。市は「施設は法の基準を満たしている。施設については誰もが安心できる環境整備に努める」と答えました。パラスポーツの充実が求められます。



車いすバスケットを体験するふくなが議員



ドーム型の自転車競技場「伊豆ベロドローム」

加曽利貝塚の景観を保全し、整備・充実を

市は「自然景観については良好に保全されていく」と答えましたが、条例による保全が必要です。加曽利貝塚のシンボルについて、教育委員会は「貝塚は全体の7%しか発掘されおらず今後新たな発見が期待される」としています。地域経済活性化に加曽利貝塚を活かすことが求められます。



加曽利貝塚博物館

新たな競輪・250競輪には見通しが無い

市は250競輪事業について「十分に採算性はある」と答えていますが、そもそも自転車競技と競輪は別なものであり、ドーム型の競技場は伊豆のベロドロームしかありません。千葉市は競輪事業を継続し、ドーム化したとしても、採算がとれる見通しはありません。

党市議団提出の意見書に対する各会派の態度

○=賛成 ×=反対

| 意見書・請願名 | 共産党 | 自民党 | 民主未来 | 公明党 |
|--|-----|-----|------|-----|
| 公文書の隠蔽・改ざん事案の真相究明を求める意見書 | 提出 | × | ○ | × |
| オスプレイ配備をやめるよう求める意見書 | 提出 | × | × | × |
| 憲法第9条の改正をやめるよう求める意見書 | 提出 | × | ○ | × |
| 動物の愛護及び管理に関する法律の改正及び動物の適正飼育などの啓発活動の強化を求める意見書 | 提出 | × | ○ | × |
| UR賃貸住宅に安心して住み続けられるよう求める意見書 | 提出 | × | × | × |

*市民ネットワークおよび無所属議員は、議会運営委員会に委員がないため態度表明はありません。賛成・反対が同じ場合、委員長（自民党）による採決（反対）で、共産党提出の意見書は本会議に上程されませんでした。

編集後記

不正・不祥事続きの文科省、厚労省、国交省、「この国はどうなってしまうのか」。党市議団が実施したアンケートには、「嘘・偽り」がまかり通る政権や官僚への不信・不安・怒りがつづられています▶国政や市政に、住民の願い・思いが通じないことで「何を言ってもムダ」とのあきらめがある一方で、「批判精神」「改革精神」の不足を叱咤する声もありました▶「野党は協力して頑張れ」との激励に応え、私たちは、激動するこの時代を生きる者として、明るい未来のために共に声をあげ、共に行動してまいります▶今年もアンケートにご協力いただいた2千名を超える市民のみなさま、ありがとうございました。「市民が主役の社会」を実現するため、ご一緒に力を合わせましょう。(K)

ご意見・ご要望はお気軽にどうぞ

- 寺尾さとし (305) 4922 (花見川区) 県議会議員
- 佐々木ゆうき (241) 1072 (美浜区) 市議会議員
- かばさわ洋平 (202) 7764 (緑区) 市議会議員
- 野本信正 (267) 9068 (若葉区) 市議会議員
- 吉田まさよし (250) 5867 (稲毛区) 市議会議員
- もりた真弓 (250) 9609 (花見川区) 市議会議員
- 中村きみえ (275) 2470 (花見川区) 市議会議員
- ふくなが洋 (263) 4334 (中央区) 市議会議員